

# グローバルスタイル株式会社 2023年7月期 決算説明資料

---

2023年9月  
東証スタンダード  
証券コード：7126

# 目次

---

**I 会社概要** p.02

---

**II 2023年7月期 決算ハイライト** p.05

---

**III 2023年7月期 決算概要** p.08

---

**IV 2024年7月期の取り組み** p.13

---

**V 2024年7月期 業績予想・株主還元について** p.17

---

I

## 会社概要

---

# グローバルスタイル株式会社 会社概要

## 【会社概要】

商号 グローバルスタイル株式会社  
本社 大阪市中央区淡路町三丁目5番1号  
創業 1928年2月  
資本金 8,000万円

代表取締役社長 田城 弘志  
取締役 佛圓 悠馬  
取締役 名本 育広  
取締役 吉田 招代  
取締役 中川 智雄  
社外取締役 井出 久美  
常勤監査役 小田切 智美  
社外監査役 橋本 匡弘  
社外監査役 田附 貴章

## 【沿革】

1928年 2月 田丸正二個人経営により毛織物卸商「丹後屋羅紗店」を大阪市東区にて創業  
1949年 4月 株式会社「丹後屋羅紗店」を設立  
1964年 6月 「タンゴヤ株式会社」に商号変更  
2009年12月 株式会社デパーチュアがGlobal Style事業開始  
Global Style大阪本町店 出店  
2012年12月 株式会社デパーチュアを吸収合併  
2021年 8月 東京証券取引所JASDAQ(現スタンダード)市場に株式を上場  
2022年11月 「グローバルスタイル株式会社」に商号を変更

【大阪本社】



【GINZA Global Style大阪本町店】



## 経営理念

豊かで価値あるビジネスを展開し、  
人々の暮らしづくりに貢献する

## フィロソフィー

1	Enjoy Order	すべてのお客様にオーダーメイドを楽しんでいただく
2	User Friendly	お客様から見て魅力があり、価値ある商品・カウンセリング・サービスをご提供する
3	Social Responsibility	常に社会の一員として責任ある行動を実践する
4	Think Differently	常に常識を疑い、常識にとらわれず、成長・進化していく
5	Act Without Being Afraid Of Risks	リスクを恐れず行動し、失敗したらまた立ち向かう

## Ⅱ

# 2023年7月期 決算ハイライト

---

# 2023年7月期 決算ハイライト

## 2023年7月期 決算概要

- エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安による仕入原価への影響はあったものの、売上高は104億7百万円（前期比14.4%増）、利益面としても営業利益6億59百万円（同20.2%増）、経常利益6億89百万円（同23.1%増）、当期純利益4億73百万円（同37.9%増）といずれの指標も前期実績を大きく上回る結果となった。
- 売上総利益率は、急激な円安の進行などの外部要因によるコスト上昇圧力はあったものの、輸入業務の一部内製化などの対策を講じたことにより、前年並みの53.5%を維持。
- 売上高の先行指数である受注は、すべての月で前期実績を上回り、通期では前期比14%増となった。

## 2024年7月期の取り組みについて

- 全国政令指定都市及び大都市近郊への積極的な新規出店を継続推進。  
※本資料開示時点では5店舗を出店予定。
- 新業態「GINZA Global Style PREMIUM」での出店。
- 新たな商品ラインナップにスペインの人気シューズブランド「Berwick 1707」を加え、販売を開始。

# 2023年7月期 決算ハイライト

---

## 2024年7月期 業績予想・株主還元について

- 2024年7月期の業績予想としては、売上高121億83百万円（前期比17.1%増）、営業利益7億44百万円（同12.8%増）、経常利益7億76百万円（同12.6%増）、当期純利益5億30百万円（同12.0%増）を予定。
- 2024年7月期は、本格的なアフターコロナとなり、経済状況もゆるやかな回復基調となることを想定。
- 売上高は、既存店の成長に加え、新規出店による増収効果を加味。売上原価は、原材料価格の高騰に加え、現在の円安水準が継続することを想定。
- 株主還元は、従来の金銭配当及び株主優待を継続予定。

### Ⅲ

## 2023年7月期 決算概要

---

## 2023年7月期業績

- 売上高は前期比14.4%増の104億7百万円、営業利益は同20.2%増の6億59百万円、経常利益は同23.1%増の6億89百万円、当期純利益は同37.9%増の4億73百万円となり、前期実績を大きく上回る結果となった。

単位：百万円

	2023年7月期 (実績)	2022年7月期 (実績)	対前期	
			増減額	増減率
売上高	10,407	9,093	1,313	14.4%
売上総利益	5,565	4,852	712	14.7%
売上総利益率	53.5%	53.4%	—	—
販売費及び一般管理費	4,905	4,303	601	14.0%
営業利益	659	548	110	20.2%
営業利益率	6.3%	6.0%	—	—
経常利益	689	559	129	23.1%
当期純利益	473	343	130	37.9%

# 貸借対照表

単位：百万円

区分	科目	23/7末	22/7末	増減額
<b>流動資産</b>		<b>3,948</b>	<b>3,688</b>	<b>260</b>
	うち現金及び預金	1,107	1,336	△ 229
	うち原材料及び貯蔵品	2,081	1,732	349
<b>固定資産</b>		<b>3,374</b>	<b>2,992</b>	<b>381</b>
	うち有形固定資産	2,429	2,193	235
	うち投資その他の資産	836	674	162
<b>資産合計</b>		<b>7,323</b>	<b>6,681</b>	<b>641</b>
<b>流動負債</b>		<b>3,671</b>	<b>3,322</b>	<b>349</b>
	うち短期借入金	1,900	1,500	400
	うち1年以内返済予定の長期借入金	133	195	△ 62
<b>固定負債</b>		<b>1,586</b>	<b>1,753</b>	<b>△ 167</b>
	うち社債	110	170	△ 60
	うち長期リース債務	96	188	△ 91
<b>負債合計</b>		<b>5,258</b>	<b>5,075</b>	<b>182</b>
<b>純資産合計</b>		<b>2,064</b>	<b>1,605</b>	<b>459</b>

# キャッシュ・フロー

単位：百万円

	2023年7月期	主な要因	
営業活動による キャッシュ・フロー	267	税引前四半期純利益	601
		減価償却費	236
		棚卸資産増加	△337
		法人税等の支払額	△232
投資活動による キャッシュ・フロー	△550	有形固定資産の取得	△474
		敷金の差入れ	△116
		投資不動産の賃貸による収入	79
財務活動による キャッシュ・フロー	52	短期借入金の純増額	400
		長期借入金の返済	△202
		リース債務の返済による支出	△137
現金及び現金同等物の 増減額	△229		
現金及び現金同等物の 期末残高	1,107		

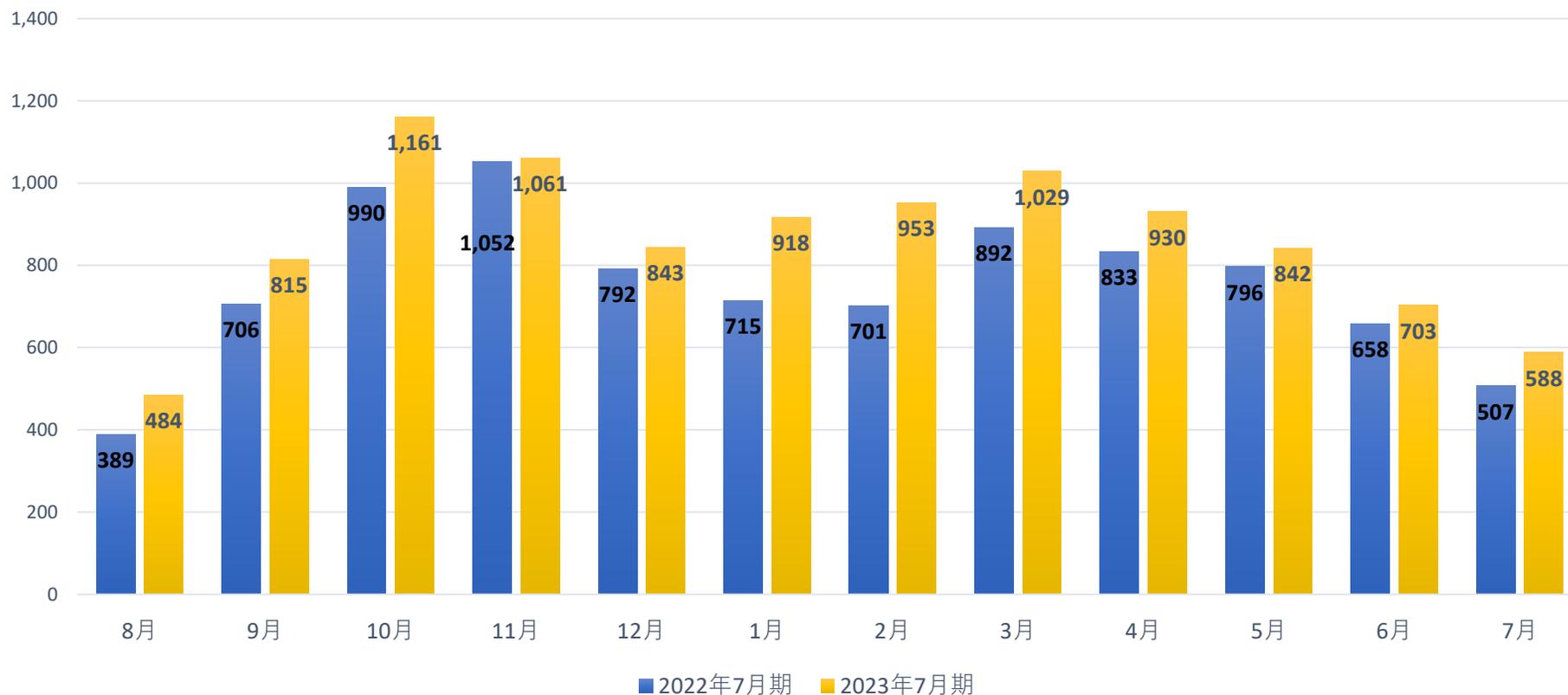
## 【参考】月次受注額の推移

- 売上高の先行指数である受注は、すべての月で前年同月を上回り、通期でも前期比約14%増の103億円となり、順調に推移。

※当社では、通常受注後約3～4週間程度でお客様へのご納品（売上高の計上）となっております。

### 月次受注推移

単位：百万円



**IV**

## 2024年7月期の取り組み

---

- 1. 全国の政令指定都市および大都市近郊エリアへの積極的な新規出店を継続**
- 2. 新業態「GINZA Global Style PREMIUM」を新規出店**
- 3. 商品ラインナップの強化**

# 2024年7月期の取り組み

## 1. 新規出店

全国の政令指定都市および大都市近郊エリアへの積極的な新規出店を継続。

【2024年7月期の出店予定】 ※本資料開示時点での予定

- ① 2023年10月 GINZA Global Style COMFORT ならファミリー近鉄奈良店
- ② 2023年10月 GINZA Global Style PREMIUM 銀座本店
- ③ 2023年10月 MARUNOUCHI Global Style なんばパークス店
- ④ 2023年11月 GINZA Global Style COMFORT 立川高島屋SC店
- ⑤ 2024年 3月 GINZA Global Style COMFORT 町田東急ツインズイースト店

【2023年7月期の出店実績】 ※参考

【大宮門街店】



【静岡呉服町店】



【セントシティ北九州店】



【ビックカメラ千葉駅前店】



【東京ミッドタウン八重洲店】



【横浜スカイビル店】



# 2024年7月期の取り組み

## 2. 新業態「GINZA Global Style PREMIUM」を出店

【GINZA Global Style PREMIUMの特徴】

プレミアムオーダーとしてセミハンドメイドオーダーの「Heritage J 2.0」  
（日本製）をご注文いただける「GINZA Global Style PREMIUM」  
を新業態として出店。

同業態では、従来のオーダーメニューにハンドメイドならではの着心地を追求したプレミアムオーダーも加えることで、従来の顧客層だけでなく、より嗜好性の高い新たな顧客層の開拓を目指す。



## 3. 商品ラインナップの強化

【スペインのドレスシューズブランド「Berwick 1707」の販売を開始】

高品質なドレスシューズを展開するスペインの人気ブランド「Berwick 1707」を新たな商品ラインナップに加え、これまでにはなかったドレスシューズ  
起点での集客、ご来店客数増を図る。



V

## 2024年7月期 業績予想・株主還元について

---

## 2024年7月期 業績予想

- 2024年7月期は、本格的なアフターコロナとなり、経営環境は緩やかな回復基調となることを想定。
- 売上高予想の前提条件としては、既存店売上高の成長に加え、新規出店による増収を加味。
- エネルギー価格、原材料価格の高騰、円安による仕入価格への影響等を考慮。

(百万円)	当期予想		前期		対当期
	2024年7月期 予想	構成比	2023年7月期 実績	構成比	増減額
売上高	12,183	100.0%	10,407	100.0%	1,775
売上総利益	6,410	52.6%	5,565	53.5%	844
販管費	5,665	46.5%	4,905	47.1%	759
営業利益	744	6.1%	659	6.3%	84
経常利益	776	6.4%	689	6.6%	86
当期純利益	530	4.4%	473	4.5%	56

# 株主還元

## 1. 配当金

当社は、株主各位に対する安定的かつ継続的な利益還元を重要政策の一つとして考えております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保の充実に努めるとともに、配当につきましては、業績に連動した利益配分の水準を明確にするため、10%～20%を配当性向の目安に設定し、経営環境や事業戦略、財務状況等を勘案の上、年1回期末に実施していくことを基本方針としております。

## 2. 株主優待

当社では、毎年7月末日現在の株主名簿に記録された当社株式200株（2単元）以上を保有する株主様を対象に、当社が運営する国内店舗でのお買い物にご利用いただける、「株主ご優待券」を進呈しております。

権利確定日	保有株式数量	ご優待券金額	備考
7月末日	200株以上	10,000円	・当社が運営する国内実店舗で1枚につき1回ご利用いただけます。 ・有効期限は翌年9月末日までとなります。
	300株以上	16,000円	
	400株以上	25,000円	
	500株以上	35,000円	

進呈時期および方法：毎年10月に発送する「定時株主総会招集ご通知」に同封いたします。

その他：株主ご優待券のご利用方法等の詳細につきましては、株主ご優待券発送時にお知らせいたします。

## 資料の取り扱いについて

---

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

以上